

小学校第5学年 社会 調査問題

() 組 () 番 氏名 ()

(3) の問題に答えましょう。

資料1 水のじゅんかん

調査時にはここにイラストが入る

(1) 資料1のじょう水場について話し合っています。□に当てはまる言葉を書きましょう。

じょう水場は川の水を取水口から引いているね。
じょう水場は、□働きをするしせつだよ。

(2) 資料1の□森林□は「緑のダム」とも呼ばれています。その理由として正しいものを次のアからEまでのなかから1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 森林があると日光をさえぎってくれるから。
イ 森林のある場所は、山々に囲まれて人工のダムのような形をしているから。
ウ 森林は空気をきれいにしてくれるのであるから。
エ 森林は雨水をたくさん貯蔵しているから。

(3) みかさんたちは、資料1から考えたことを発表しました。□①□と□②□の組み合わせで正しいものを次のアからEまでのなかから1つ選んで、その記号を書きましょう。

みか エ、このことを水のじゅんかんといいんだね。
たろう 雨や雪になつた水は、川を溢れて、わたしたちの学校や家まで来ているんだね。そして、また海に流れ行くよ。その水がわたしたちのもともどつくるんだね。

だから、水はじゅんかんしているので、水を□①□川へ流したり、かぎりある大好きな水を□②□使ったりしないといけないね。

ア ①一きれいにして ②一くくり返し
イ ①一きれいにして ②一度だけ
ウ ①一使つたまま ②一くくり返し
エ ①一使つたまま ②一度だけ

2 みかさんたちは、資料1と資料2を見て、市のようすがどのように変わったのかについて、話し合っています。次の(1)、(2)の問題に答えましょう。

資料1 およそ140年前(1881年ごろ)

調査時にはここに地図が入る

資料2 およそ100年前(1924年ごろ)

調査時にはここに地図が入る

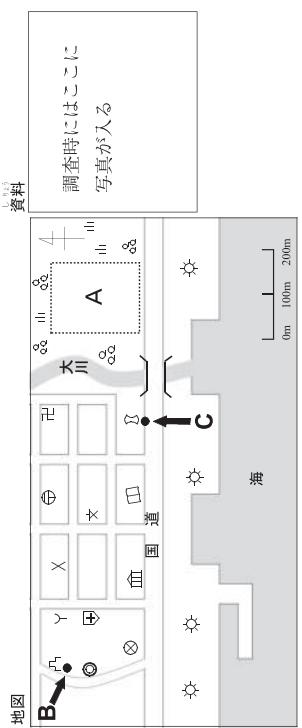
- (1) 資料1と資料2について、正しく説明しているものを、下のアからEの中から2つ選んで、その記号を書きましょう。
- ア 資料1よりも、資料2のほうが神社がふえている。
イ 資料1よりも、資料2のほうが工場がふえている。
ウ 資料2のところになると、家が多いところの周りにくわが煙が広がっている。
エ 資料2のところになると、事故があえている。
- (2) みかさんたちは資料1と資料2をくらべながら話し合っています。□に当てはまる言葉を書きましょう。

資料2を見ると、道や家が多くなつたたくさん的人が住むようになったね。
学校や市役所もできているよ。

市に多くの人が住むようになったのはどうしてかな。
資料2のころには、□に当てはまる交通の便がよくなつたからだと思うよ。

小社-1**小社-2**

3 みかさんは、まちたんけんに出かけ、まちの様子を下のような地図にまとめました。次の(1)から(4)の問題に答えましょう。



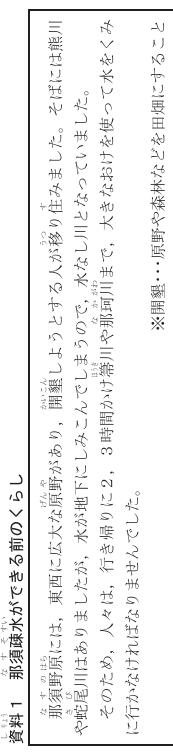
- (1) みかさんは、地図のAの場所で資料のような写真を撮影しました。Aの場所に当てはまる地図記号を下のアからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。
- ア イ ワ ウ エ
- (2) 地図の中でBとCを直線で結んだ長さは6cmでした。実際のきりは、約何mになりますか。アからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 約400m イ 約600m ウ 約800m エ 約1000m
- (3) みかさんは、まちの様子について地図から分かることをカードにまとめました。このまちの様子について、正しく説明しているカードを下のアからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。
- ア 学校の東には、博物館があります。
- イ 大川は、東から西に向かって流れています。
- ウ 病院の北には、けいさつしがあります。
- エ ゆうびんきょくの南には、図書館があります。

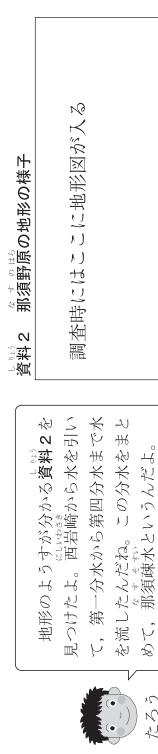
- (4) ほかの場所にたんけんに行つたたろうさんは、この地図を見て、大川の東がわと西がわでは、西がわの方が多くの人がいると予想しました。地図記号をもとにして□に当てはまる言葉を書きましょう。

西がわの方が多いと思います。その理由は、大川の東がわに比べて、西がわは□からです。

4 かおりさんたちは、那須鹽原市を流れる那須鹽水について調べています。次の(1)から(4)の問題に答えましょう。



- (1) たろうさんは、どうして水を引きたいという願いをもったのか、その理由を資料1の言葉を使って説明しましょう。
- (2) 資料2をみて、□に当てはまる言葉を書きましょう。

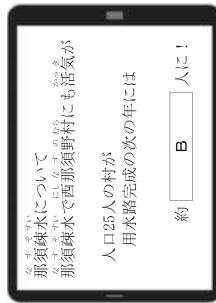


資料3 那須疎水ができるまでの年表

西那須野村の
にしなすの
資料 4

| | |
|----------------|---|
| 年 | 人口のうつりかわり |
| 1 8 8 0 年 | 印南 <small>いんなん</small> と <small>いんなん</small> 大作 <small>だいさく</small> と <small>だいさく</small> が中心になり、県や国に飲み水用の水路建設を願い出て、みとめられる。 |
| 1 8 8 1 年 | グラフが入る |
| 1 8 8 2 年 | 飲み水用の水路の工事が始まる。 |
| 1 8 8 3 年 ～ | 飲み水がけくずれやこう水により水路がうまる。飲み水だけでなく、水田や農場でも利用できる水路の計画を立て、何回も東京にうつたえに行く。 |
| 1 8 8 4 年 | 国から新しい用水路の工事がみとめられ、工事が始まる。そして、半年で用水路が完成する。 |
| (その後) | 多くの田や畠、牧場が開かれる。 |

3) かおりさんは、資料3と資料4をもとに、タブレットを使って発表用スライドのタイトルを作っています。□Aと□Bに当てはまる言葉や数字を書きましょう。

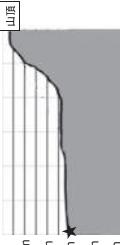


利用できる水を！

(4) かおりさんたちは、資料1から資料4を使って学習したことまとめることにしました。学習のまとめとしてふさわしいものを下のアからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

水を引くため、印南屋太作と矢田武が中心となって計画を立てた。那珂川や犀川から水を引き、半年で用水路は完成し田や畠、牧場が開拓された。

(3) かおりさんたちは、3つのコースのかたむきを調べるために、地図上の[A]、[B]、[C]から山頂までを==で切った断面図を用意しました。あさがおコースの[B]から山頂までの断面図を、あらうの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



A topographic profile diagram showing elevation changes along a path. The vertical axis is labeled with elevations: 500m, 400m, 300m, 200m, and 100m. The horizontal axis is labeled with distance. A shaded area represents the terrain, and a dashed line indicates the path. A small box labeled "山頂" (Peak) is located at the top left of the diagram.

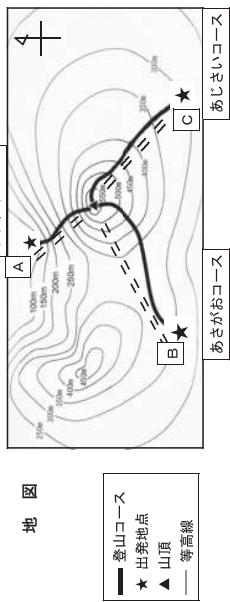
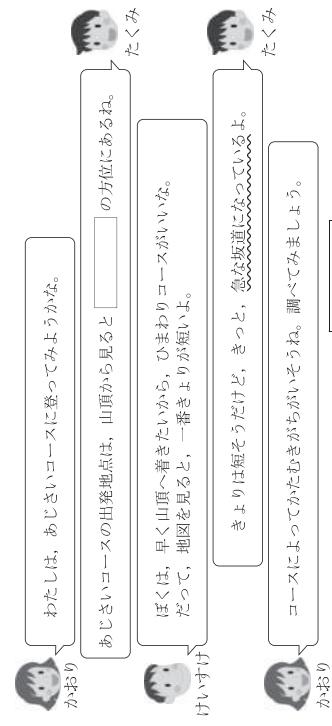
かれ、田畠や牧場が開かれた。そして、
人口も増えた。

那須野原に住む人々は、富い所はある
西岩崎から水を引こうと考え、村へ何回
もうつたえた。その結果、半年で用水路
が完成し、人口も増えた。

小社一五

小社 - 6

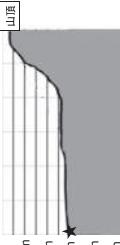
5 かおりさんたちは、下の登山コースの地図を見ながら話しあっています。次の(1)から(3)の問題に答えなさい。



(1) たくさんが話す、あじさいコースの出発地点は、山頂から見てどの方位にあるか、八方位を使って□の中に入れてけ。右位を書きキタ
トヨ

(2) たくさんさんが話す、急な坂道になつていることが分かる理由を、「等高線」という言葉を使って書きましょう。

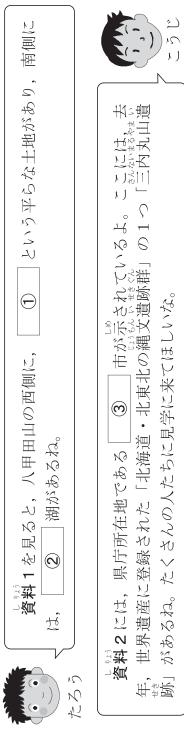
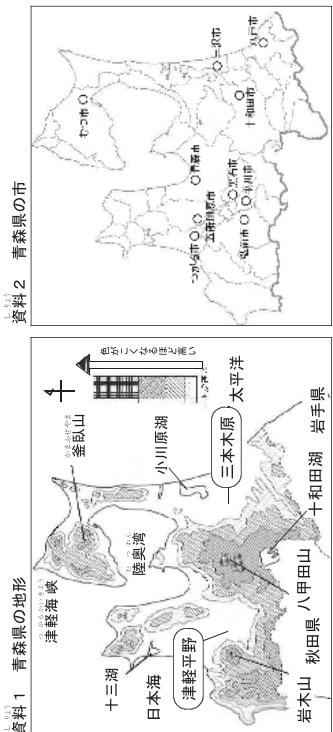
(3) がおりさんたちは、3つのコースのかたひきを調べるために、地図上の[A]、[B]、[C]から山頂までの断面図を、アからウの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



A topographic profile diagram showing elevation changes along a path. The vertical axis is labeled with elevations: 500m, 400m, 300m, 200m, and 100m. The horizontal axis is labeled with distance. A shaded area represents the terrain, and a dashed line indicates the path. A small box labeled "山頂" (Peak) is located at the top left of the diagram.

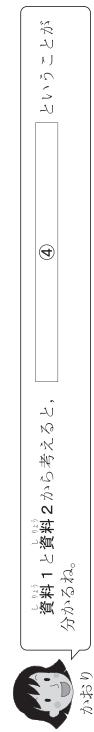
小社 - 6

6 たろうさんたちは、資料1と資料2を見て、青森県のことについて話し合っています。次の(1)、(2)の問題に答えましょう。



(1) たろうさんとこうじさんの会話の□①□から□③□に当てはまる言葉をそれぞれ資料の中の言葉を使って書きましょう。

(2) かおりさんが話す□④□に当てはまる内容を、下のアからウの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



ア 青森県には10市あって、それぞれの市役所がある場所は、土地の高さが低いところにある
イ 青森市やむつ市は陸奥湾に、八戸市や三沢市は太平洋に、弘前市やつがる市は日本海に面している
ウ むつ市には金駄山が、青森市には岩木山と八甲田山がある

7 たろうさんたちは、日本の気候について調べたことを話します。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

(1) 資料1の気温と降水量のグラフは、それぞれ上越、鶴井沢、静岡、高松を示しています。たろうさんたちの会話を参考にして、資料1の中の上越と鶴井沢の気温と降水量のグラフをアからエの中からそれぞれ1つ選んで、その記号を書きましょう。

たろう

季節風や山地が、気候にえいきょうを与えているみたいだね。太平洋では夏に雨が多く、日本海側では冬に雪が多くなるとくちょうがあるよ。

かおり

中央高地は、土地が高いので夏も気温があまり高くならないよ。

たろう

資料1 特色ある気候の代表的な都市とその気温と降水量のグラフ

調査時にはここに地図が入る

調査時にはここに雨量図が入る

（2）たろうさんは、資料2と資料3から分かることをもとに、青森県の冬の気候の特色について、ワークシートにまとめました。□①から□④に当たる言葉を、資料2、資料3の【分かつたこと】の言葉をもとに書いて書きましょう。



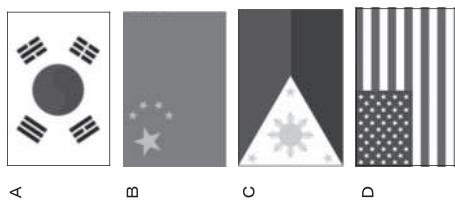
【分かつたこと】
・冬の降水量で比べると、弘前市が八戸市よりも多い。
・平均気温はほとんど変わらない。
・弘前市と八戸市の間に奥羽山脈がある。

【青森県の冬の気候の特色】
冬、弘前市に雪が多く降り、八戸市に少ない理由は、季節風のえいきようで□①市側には、□②ふき、奥羽山脈にぶつかったあと、□③市側には□④ふくからである。

8 たろうさんは、日本の国土について学習しています。次の（1）から（3）の問題に答えましょう。

資料1 日本のまわりの国の様子

資料2 国旗カード



【分かつたこと】

（1）たろうさんは、資料1の地図にはりつけるAからDの国旗カードを用意しましたが、使わない国旗カードがまざつてしましました。使わない国旗カードをAからDの中から1つ選び、その記号と国名前を□の中に書きましょう。

記号 □ 国の名前 □

（2）たろうさんは、資料1を見ながら日本の領土の範囲について気が付いたことを発表しました。□①と□②に当てはまる記号を、あからくの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



（3）たろうさんは、日本から見た周りの国の位置について、資料1をもとに説明するカードを作成しました。あなたならどの国を選んで説明するか、かおりさんの説明カードを参考に【説明カード】を完成させましょう。ただし、□①にはフィリピン以外の国名を、□②には八方位を書き入れることとします。

かおりさんの説明カード

わたしは、フィリピンを選びました。
日本の東京から見て、フィリピン
□①は、南北の方角にあります。
□②

【説明カード】

わたしは、□①を選びました。
日本の東京から見て、□①は、
□②は、南北の方角にあります。

小社-10

小社-9